



2026年2月15日
第724号

1部10円(組合員は組合費に含む)
郵便振替00960-7-117274

Tel (06)4793-0633 Fax(06)4793-0644 E-mail: info@ewaosaka.org http://www.ewaosaka.org

発行 大阪教育合同労働組合
Education Workers and Amalgamated Union Osaka(EWA)
発行人 高田 晴美
連絡先 大阪市中央区北浜東1-17 8F

'26 全労協 西日本春闘討論集会

2月7～8日、豊中市庄内
コラボセンターにて、西日本
春闘討論集会が行われました。
毎年、西日本でこの時期に持
ち回りで行われますが今年は
大阪が会場となりました。し
かし、突然の衆議院解散によ
る選挙と重なり、参加組合は
各地の選挙運動とも重なった
にもかかわらず、のべ64名
が集まりました。



国鉄とその後の国鉄解体は彼
の生き方の柱となっていたの
ではないか？国に翻弄された
人生に思いを馳せました。地
域からは森友事件で奔走した
木村豊中市議・北大阪ユニオン
委員長からのあいさつがあ
りました。まさに選挙運動で
忙しいなかでしたが、自身の
労働運動の原点を語りました。

森友事件から見えるもの

集会あいさつでは、南大阪
全労協議長から労働組合にと
って厳しい状況が予想される
選挙ではあるものの私たちの
運動を進めていく決意が述べ
られました。また、関口全労協
事務局長からは、森友事件の
震源地である豊中を訪れ、事
件の犠牲者となった赤木さん
について、彼の前職であった

労基法改悪はどうなる？

「デロゲーション」と言っ
た聞きなれない言葉で語られ
る労基法改悪について、労働

者弁護団の久堀弁護士から大
変わかりやすい講義もありま
した。職場における過半数代
表が担う権限・役割は、労基
法制定時は3つでしたが、そ
の後、役割は肥大し現在は
110以上に及ぶこと、過半数
代表が締結する労使協定は刑
事責任のある強行法規である
労基法の基準を下回ることを
許す「デロゲーション」を可
能とします。これだけの権限
がありながら、実態の過半数
代表を規定する法律は存在せ
ず、ふわっとした規則だけが
存在すること。結果、多くの
職場で使用者にとって都合の
良い過半数代表が選ばれてい
るのではないかと、現在、労働
組合が担う役割がこの過半数
代表が締結する労使協定によ
って担うことを想定している
のではないかとという危惧が示さ

れました。分科会では、組合
から労組法適用除外とする地
公法58条の違憲性を問う提訴
の取り組みについて報告しま
した。

廃墟となった学園跡？

また、全体会の終了後は参
加者たちで森友学園跡地を巡
るフィールドワークも行われ
ました。学園跡地の周りには、
大阪音大関連の建物がいくつ
かあります。学園が建ってい
るところも音大は学舎として
欲しかったそうですが、価格
が折り合わず断念。そこを信
じられない額で買い取った森
友学園も今や廃墟。建物を見
ただけで、赤木さんの無念と
関与していたのに裁かれない
人の顔が交錯します。現地
には、消えない、忘れられない
ものが今も残っています。

酒井さとえ(書記長)

NET団交 数十年ぶりとなる賃上げ！

大阪府は昨年12月23日、組
合に対して外国語指導員
(NET)の報酬単価を改定す
る提案を行いました。組合は
1月16日に大阪府と団交を行
いました。

府の提案は現行の303,000
円とする月額報酬を常勤職員
の改定率(3.29%)に合わせて
312,970円とするというも
のです。組合はNETの組合員
を代表者として大阪府人事委
員会に24年3月、23年度人事
委員会勧告通りにNETの基本
報酬を引き上げることを措置
要求しています。府はこの間、
措置要求に対してNETの基本
報酬は常勤職員の行政職給料
表1級1号級、常勤職員の初
任給基準額他と比較して高額
であることを理由として、勧

告実施は行わないと主張して
きました。今回の府の提案は、
25年度人事委員会勧告を実施
する内容であり、組合は今ま
での主張を変更するものとな
るのか追及しました。

ALTが引き上げられたから？

現在、府立高校では語学指
導等を行う外国青年招致事業
(JETプログラム)によるALT
と府が直接雇用するNETが英
語教育に主に携わっています。
府はJETプログラムのALTは雇
用年限があるため雇用年限の
ないNETへと切り替えました
が、23年7月から再びALTを
活用するようになりました。
そのALTの報酬単価が今年度
より大幅に引き上げられたこ
とから、今回の提案に至った
と府は回答しました。組合は

措置要求で申し立てしていると
おり、NETの報酬も他の職員
と同様に人事委員会勧告に沿
って実施すべきとしましたが、
基本報酬の引き上げはあくま
でALTの引き上げをきっかけ
としたものとして、今後の勧
告の実施を約束することはい
りませんでした。

物価上昇に追いつかない！

確かに今回の報酬引き上げ
はNETの導入後、初とも言え
る引き上げです(NETたちの
交渉により過去に1%の引き
上げがあったのみ)。期末・
勤勉手当が支給されること
によって、2020年度以降は徐
々に月額報酬は上がりましたが、
基本報酬だけが他の職員と異
なり据え置き状態になってい
ました。同様のことは尼崎市

のALTたちでもありましたが、
公平委員会の判定により26年
度から改められることになり
ました。組合員はこの間の物
価上昇率のデータを示しながら
基本報酬の引き上げの重要
性を訴えましたが現在のとこ
ろ府の姿勢は変わりません。
組合は今後の人事委員会の判
定を待つこととし、団交を終
えました。

横田真樹(執行委員)

当面の日程

- 2026 さよなら原発
3月8日(日)
14:00 集会
15:50 デモ出発
中之島公園 女性像前

労働組合について学ぶ 大阪公立大学学生 事務所来訪

1月16日、大阪公立大学の学生さん4名と教員の方2名が組合事務所に来られました。大阪公立大学には、学部の垣根を超えて興味がある専門分野を学べる副専攻プログラムというものがあり、お越しいただいた学生さんは人権に関心を持ち、身近な課題を糸口にして人権について学ぶ副専攻プログラムを選択している方々です。自己紹介で、世の中の理不尽なことについて学びたい、子ども食堂に興味がある、教職を選択しているという話も聞かせていただきました。今年度「働く私たちの権利を学ぶ」というテーマに取り組み、労働組合の活動について学生に関心を持ってもらいた

いという先生方の計らいもあって、本日の機会を得ることができました。事前にご質問もいただいており、緊張しました。炭鉱労働者と性的マイノリティの団結を描いたイギリス映画「パレードへようこそ」を視聴されたようで、日本でも労働組合と他の機関が団結して労働運動を起こすことがあるのかという質問を皮切りに、労働組合の運営、ストライキ、企業への要求がどれくらい通ればよいと考えているのか、働いている会社と闘うのではなく「モームリ」の広まりにみられるような現象をどう捉えているのか、雇用制度の変化と労働組合の関わり等、多岐に渡る質問について、

十分とはいえませんが、応答していきました。せつかく、教育合同に来られているので、教育合同の組合としての特徴にも触れました。ずっと口から出て来たのは「早い段階から非正規労働者を組織していること」で改めて、この組合のがんばりどころを自分が確認したような気分になりました。横田執行委員も参加し、具体的に職場で困ったことや同じ組合の組合員が職場にいると安心して働けた経験を語られ「仕事」と「組合」の関



係を身近に感じてもらえたかなと思いました。私は「勤める＝組合に入る」といった時代に働き始めたものの途中、入っていた組合を辞めた経験があり、自分が持っていた「労働者＝組合所属」という感覚から外れ「非組」になった自分に居心地の悪さを感じていたという話をしましたが、若い学生さんたちにわかってもらえたかは疑問でした。引率された先生からは「非組」の心地、問題についてもう少し掘り下げて欲しかったと感想をいただきました。若い方に組合について関心を持っていただく機会を得たことに感謝したひとときでした。

高田晴美(執行委員長)

文化おちこち (285) ことばがひらく小路

6. 春節の風景

まもなく春節が訪れる。今年度は2月17日だ。旧暦から新暦にがらりと年中行事の日程を替えてしまった日本と違い、アジアでは大半の国が旧暦に伝統的な行事で盛大に祝っている。日本で新年を迎える留学生たちは冬休みの間はたいがいアルバイトをして過ごすから、日本人のように正月気分では過ごせない。

だから、この春節のほうがずっとウキウキしているようにみえる。休憩時間にもパーティーの相談をしたりしてにぎやかになる。家族とも携帯で話している。ある時は正月料理を作って学校に持ってきたベトナム学生がいた。押し寿司のようだが、薄く丸い形で大きな葉に包まれ、ピザのように切って食べた。

「新年好(シンニエンハオ)」
「新年福多拝受(セヘ ポツマ

ニパドゥセヨ)」などとひと時だけ正月らしく挨拶して授業にも少し工夫をする。一方、同じ新年でもラマダンは2月17日～3月19日と長い。「ラマダン・カリム」(よいラマダンを)と彼らは唱える。私の出会ったムスリムの留学生はサウジアラビア、チュニジア、トルコ、インドネシア、スリランカだった。

何時間も朝から水も飲まずに絶食を続けている姿に心配になって、大丈夫?とたずねても、彼らはにっこりして慣れているからOK!と応える。イスラム教徒の多い国々の留学生たちを通じて節度のある生活態度や熱心な学習への取り組み方に触れると日本の僧侶の修行生活によく似た印象を受けた。これはイスラム社会を知らない日本人として貴重な経験だったと思う。教室で皆が弁当を広げ、缶コーヒーを飲んでいる横で、静かに授業の復習や宿題をしている彼らの姿が今でも目に焼き付いている。

(まねき猫)

許すな!大軍拡と排外主義/止めよう!生活破壊と戦争への道

～2・17 建国記念の日反対! 戦争NO「日の丸・君が代」強制反対!～

2月11日天王寺区民ホールにて200名近い参加のもと軍事ジャーナリストの小西誠さんの講演がありました。高市首相の「台湾有事の発言」以来、中国の脅威を煽りながら、軍拡への道が急ピッチで進み、沖縄、琉球列島のミサイル基地化が加速される実態の報告



がありました。質疑の中で、自衛隊入隊時に国家のために命をささげる賭命義務が

あることや、日本の青年の13%しか戦争に参加する意思がないことからもし戦争が始まったら脱走と戦死者の多さで1週間と持たないという話もありました。今回の選挙で改憲がにわかにならぬものとなってきた今日、自衛隊の実態についても興味ある講演でした。この後各団体から連帯の発言がありました。戦争教科書はいらない大阪連絡会、自衛隊の職場体験を考える会、祝園弾薬庫反対実行委、名古屋からの報告などがありました。そのあと難波までデモ行進を

山口昌孝(書記次長)

衆院選2026は反中軍拡財政破綻翼賛選挙▼反中、軍拡、財源なき減税による財政破綻は争点でなく、日本の孤立が深まる▼茂木外相の同志国連携強化5ヶ国訪問で東アジア

は反中同志国のフィリピンのみ▼19日開幕のダボス会議にはG7首脳で高市首相のみ欠席▼カナダ・カーニー首相の唱えるミドルパワーにも加われない▼同日投票の副首都我田引水大阪首長W選挙には投票忌避で臨む他ないか。